

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) 助成事業
「戦略的省エネルギー技術革新プログラム」公募のご案内

「戦略的省エネルギー技術革新プログラム」は、我が国における省エネルギー型経済社会の構築及び産業競争力の強化に寄与することを目的として、高い省エネルギー効果が見込まれる技術開発に対して NEDO が助成する制度です。

■**基本スキーム**：高い省エネルギー効果が見込まれる技術開発を事業化までシームレスに助成(*1)

＜対象事業の要件＞

経済産業省とNEDOが定める「省エネルギー技術戦略2016」の重要技術を中心とした省エネルギー技術であり、国内において高い省エネルギー効果(原油換算で年間10万 kL 以上の省エネ効果)が見込めること。

■**テーマ設定型事業者連携スキーム**：複数の事業者が連携・協力し、業界の共通課題等の解決に繋げる基盤技術開発や応用技術開発に助成(平成29年度から新たに開始)(*2)

＜対象事業の要件＞

「基本スキーム」の要件に加え、開発成果の普及を促す取組を主導する組織・団体等及び2社以上の企業を助成先に含めて、複数の事業者が連携して取り組むこと。

(*1) 年間事業費上限額は、費用対効果(省エネルギー効果量)に応じて設定することができます。

(*2) 公募対象となるテーマ(技術開発課題)は、情報提供依頼(RFI: Request for Information)に基づきNEDOが設定するものと及び資源エネルギー庁から政策的に必要があるとして設定するものとします。

＜公募開始時期＞

平成30年2月頃

＜公募案内＞

詳細決定後、説明会案内、公募要領等とともに以下の NEDO ウェブページに掲載します。

<http://www.nedo.go.jp/koubo/index.html>

＜問合せ先＞

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)省エネルギー部

「戦略的省エネルギー技術革新プログラム」事務局

E-MAIL: shouene@nedo.go.jp

***** 各スキームの概要・年間事業上限額(平成29年度第1回公募の例) *****

■**基本スキーム**

○インキュベーション研究開発フェーズ(事業期間2年以内)

年間事業上限額: 2千万円程度/件・年 (NEDO 助成率: 2/3 以内)

○実用化開発フェーズ(事業期間3年以内)

年間事業上限額: 3億円程度/件・年 (NEDO 助成率: 2/3 以内)

○実証開発フェーズ(事業期間3年以内)

年間事業上限額: 10億円程度/件・年 (NEDO 助成率: 1/2 以内)

(注) 各フェーズを組み合わせることも可能。インキュベーション研究開発フェーズ単独での応募は不可。

■**テーマ設定型事業者連携スキーム**

年間事業上限額: 5億円/件・年 (NEDO 助成率: 2/3 以内)

(注) 設定された技術開発課題の対象となる技術開発内容のみ応募が可能。

詳細は NEDO ウェブページを参照ください。 http://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP_100039.html